

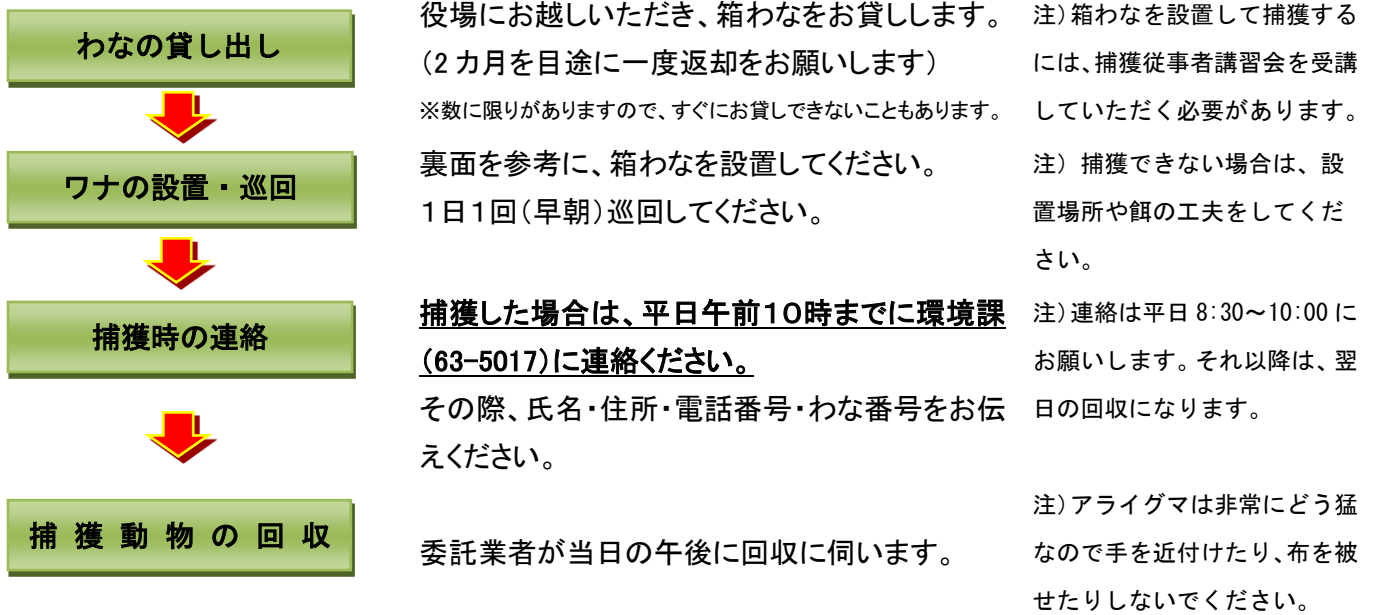
アライグマ等の捕獲・対策

特定外来種であるアライグマのほか、ハクビシンやタヌキによる、農作物被害や家屋被害が頻発しています。

町では捕獲対策として、「捕獲わなの貸し出し」と「捕獲後の処分」を行っています。

その他にも、業者による捕獲、電気柵等による被害の未然防止も有効になります。

1 アライグマ等の捕獲・処分の方法



捕獲できる動物の特徴

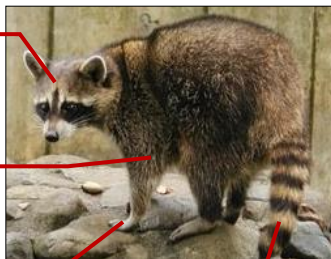
アライグマ

生態：夜行性(昼間に行動することもある)
水辺・利用の少ない家屋のあるところに生息(屋根裏に棲みつく)

食性：雑食(果物・スナコ・ワモロコシ・生ゴミなど)
繁殖：交尾期 1月~2月 出産期 3月~4月
1回の出産で3~6頭産む

特徴

両目を覆う黒い帯



姿はタヌキに似ているが、胴体と手足の毛色が同色

前足の指が非常に発達している(5本)

尾に5~10本の黒い縞模様

タヌキ

生態：夜行性。ため糞をする
食性：雑食(木登りをして柿なども食べる)

特徴

指は4本で犬に似ている

姿はアライグマに似ているが、手足が黒色



黒いマスクがアライグマに似ている

ハクビシン

生態：完全に夜行性。木登り・電線をつたうのが得意
アライグマ同様屋根裏に棲みつく

食性：果実を好む(葉菜類は食べない)
繁殖：出産期は春・夏2回(3月~12月と長い)

特徴

額から鼻にかけて白い帯が目立つ



尾が非常に長く、先端が黒色

手足が短く黒色

2 専門業者による捕獲・駆除

ご自身で、箱わな等の設置・捕獲が難しい場合は、専門業者による捕獲・駆除による対応をお願いします。

埼玉県病害虫防除事業協同組合	さいたま市桜区神田 609	048-854-4817
(一社)埼玉県ペストコントロール協会	さいたま市桜区宿 150-4	048-854-2890

3 電気柵等で被害を未然に防ぐ

農作物への被害を防ぐために「**電気柵**」の設置が有効です。設置については、JA埼玉中央東部営農経済センター（049-297-8501）へお問合せください。

また、餌場・棲みかになっていないことも確認してください。

餌場になっていませんか…

生ゴミや犬・猫のエサ、トウモロコシやスイカ、柿やイチジクなど雑食で収穫前の野菜や果物を一晩で食べ尽くします。餌になるものを放置しないこと、畑に侵入されないようにすることが必要です。

棲みかになっていませんか…

人の利用が少なくなった家屋や安易に侵入できる家屋に棲みつき、屋根裏で繁殖や生活してしまい、糞尿による悪臭被害等を引き起こします。家屋への侵入経路を遮断することが最も効果的です。

安心・清潔な生活環境を保つため、皆様のご協力をお願いします

わなの使い方は適切に！

餌を仕掛ける場所やワナの設置の仕方を間違えるとせっかくの捕獲の機会を逃してしまいます。しっかり設置できているか確認してください。



①ワナは鉄棒などでしっかりと固定する。
捕獲されたアライグマが暴れて、ワナが倒れると逃げ出してしまう。

捕獲餌

雑食なのでドーナッツやアンパン等を好むが猫も好むのでリンゴやバナナなどが適している

②餌はフックに刺す他に、誘導餌を置く。
③ワナは平らな場所に設置し、開閉ができる状態になっているか確認する。



フィールドサイン(生息痕)をみのがすな！

アライグマの生息痕である足跡や捕食跡を確認することで個体の確認ができます。しっかりと個体を確認したうえでワナを設置することで、捕獲率の上昇や錯誤捕獲の減少をさせることができます。

【アライグマの足跡】



特徴

アライグマ
5本指で細長い

ハクビシン

5本指 全体的に丸く猫に類似

タヌキ

4本指 指が短い

【捕食跡】

スイカやトウモロコシ、果樹類が一晩で一網打尽に食いつくされます

